

平成28年4月から消防体制が変わります 消防署の再編について

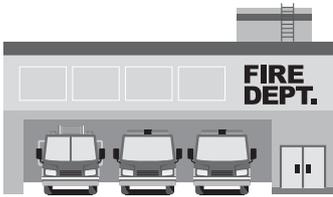


せたな消防署では新消防庁舎が完成後、平成28年4月から現在の1署（北檜山）2支署（瀬棚・大成）体制の消防機能を集約し、情報共有による消防活動の効率化を図るため1署（北檜山）1支署（大成）1分遣所（瀬棚）に再編します。

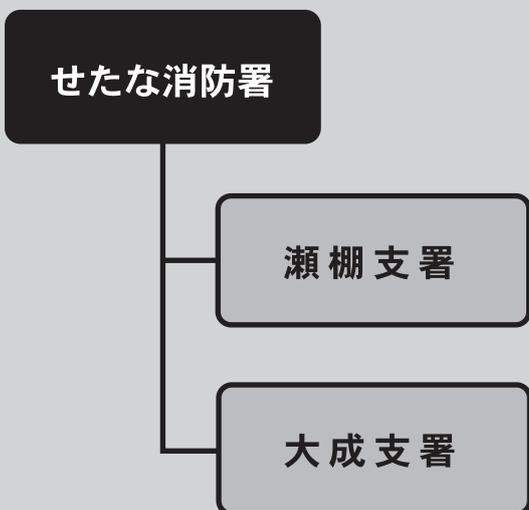
豊岡に建設中の「せたな消防署」新庁舎

せたな消防署では、平成28年4月からの消防署再編に向け、昨年北檜山区豊岡に「せたな消防署」新庁舎を建設しています。

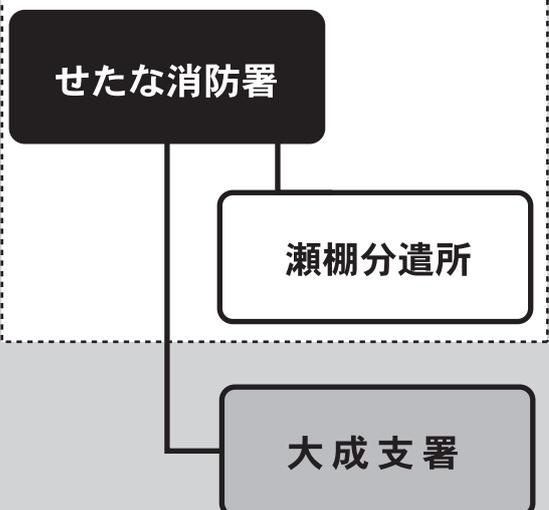
また、瀬棚支署を瀬棚消防団の活動拠点となる瀬棚分遣所とするため、本年度は瀬棚総合支所を改修し、支署の移転を行います。大成支署も大成総合支所を改修し移転を行います。統合に伴い、通信指令を一本化し、専用電話をせたな消防署で一括受信する体制とします。そのため、瀬棚支署の人員及び車両をせたな消防署へ集約し、瀬棚分遣所には指令車1台と消防団車両2台を配備します。大成支署の体制については、現在と変更はありません。



平成27年4月現在



平成28年4月以降





「瀬棚分遣所」では、一定の職員数が確保できる平成28年度と平成29年度の2年間、平日の日中のみ救急車が配備されます。



統合に伴う 消防体制について

統合に伴う消防体制については、平成24年10月31日に開催された、議会まちづくり計画調査特別委員会において、町は次のとおり説明し、方針を示しております。

●平成28年4月から北檜山区豊岡に新築した新消防庁舎へ移転し、せたな消防署及び瀬棚支署の常備車両をすべて集約し、次の車両を配備する。

- ・大型タンク車2台
- ・大型水槽車2台
- ・指揮車1台
- ・指令車1台
- ・救急車2台
- ・北檜山消防団車両2台

●瀬棚支署は瀬棚分遣所とし、改修した瀬棚総合支所に移転する。瀬棚消防団車両を2台配備。職員は日中2人、夜間1人を配置し、救急要請があつたときは、指令車にAEDなどの資機材を積載し、先行出動して応急的な処置を施します。

瀬棚区への救急車 配備について

上記（議会まちづくり計画調査特別委員会）で説明した内容により消防体制の統合などについて進めておりましたが、平成26年11月12日、瀬棚区で開催された「町長と町内会長との懇談会」や議会等で、救急車の配備について強い要望があり、救急車を配備できないか再度検討を行いました。

その結果、人員削減計画が終了する平成30年度から職員数が23名体制となるため、物理的に配備が難しくなりますが、平成28年度と平成29年度の2年間、平日の日中は救急車を配備することとし、その後、課題が生じる場合は、協議していくことになりました。



お問い合わせ先 せたな消防署 ☎ 0137-84-5709